

2026年4月28日
昭和産業株式会社

油脂製品価格改定について ～2026年6月1日納品分より～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）は、2026年6月1日納品分より、家庭用および業務用油脂製品の価格改定を下記の通り実施いたします。

食用油を取り巻くコスト環境は、非常に厳しい状況が継続しております。世界的に旺盛な油脂需要と、それに伴う主要原料相場（大豆・菜種他）の高止まり、為替相場の円安進行、製品を生産し、お客様に届けるまでのサプライチェーンに関わるさまざまなコストの上昇・高止まりがその要因です。

このため当社は2026年4月からの油脂製品価格改定を発表し、上昇するコストの一部をご負担いただくべくお取引先様にご理解を求めてまいりました。

また、中東情勢の悪化およびホルムズ海峡封鎖の影響を受け、原油およびナフサを原料とするエネルギー、原材料、資材、物流費などのコストが、極めて短期間で大幅に上昇しております。さらに国際情勢の緊迫化および原油調達の不透明感・不安感は、油脂需要を押し上げ、オイルバリューの上昇、搾油の採算環境悪化に拍車をかけております。

こうした足元の急激なコスト上昇、採算環境の変化を踏まえ、本年4月に実施した価格改定分に加え、6月1日より更なる油脂製品価格改定を実施いたします。

当社といたしましても情勢を注視しつつ、安定供給の維持、上昇するコスト抑制に全力を挙げて取り組んで参りますが、現行の価格水準ではコスト高の影響を吸収することは極めて困難な状況となっており、今後も安定して高品質な製品を提供するために、何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 実施時期

2026年6月1日（月）納品分より

2. 対象商品、および改定内容

家庭用食用油	25% 以上の価格引き上げ
業務用食用油、ミニローリー、加工用バラ	25% 以上の価格引き上げ

以上